



館内の様々な新型コロナウイルス感染防止対策

コロナ禍における博物館活動の推進 これまでのノウハウを最大限生かし 柔軟に対応する

ひとはくでは、コロナ禍においても設立当初からのポリシーである「思索し、行動し、提案する博物館」のとおり、来館者を第一に考え、感染防止対策に迅速に取り組んできた。「With コロナの中で、やれることはやってみよう」、「ピンチはチャンス」の精神で、ICT(情報通信技術)などを活用して、博物館活動の新たな可能性を積極的に探っている。

■当館における新型コロナウイルス感染防止対策

2020～2021年度にかけて、兵庫県では新型コロナウイルス感染症により、緊急事態措置が4度(①2020年4月7日～5月21日 ②2021年1月14日～2月28日 ③2021年4月25日～6月20日 ④2021年8月20日～9月30日)、まん延防止等重点措置が4度(①2021年4月5日～24日 ②2021年6月21日～7月11日 ③2021年8月2日～19日 ④2022年1月27日～2月20日)にわたり実施されました。こうした状況を受け、当館では、新型コロナウ

イルスの感染を防止し、来館者の安全・安心を第一に考えながら、館内外のセミナーやイベントを実施してきました。一方で、コロナ禍において来館できない方に向けて、オンラインセミナーやWebサイトを活用した取組の充実を図ってきました。

■ICT(情報通信技術)を活用した新たな可能性の創造

2020年3月、兵庫県内において新型コロナウイルスの感染者が確認され、県内の公立学校が臨時休業となる中、当館も臨時休館となりました。このような

中、来館できない方々に対して、ひとはくとして何か出来ることはないかと考え、Webサイトを通じて学習コンテンツなどを配信する取組が始まりました。

①ひとはくキッズのお道具箱(2020.3.6開設)

「ひとはくキッズのお道具箱」では、自宅で学ぶ子どもたちが観察や制作などを通じて、身近な自然などへの興味関心を高めることが出来る教材を配信しました。

②ひとはくデジタルアーカイブ(2020.4.24開設)

「ひとはくデジタルアーカイブ」では、博物館内でしか見ることができない、自然や環境に関する映像資料の中から、研究員が選定した動画を解説コメントと共に公開しました。再開館以降は、企画展などの記録動画を配信しています。

③ひとはく研究員Webセミナー(2020.6.16開設)

「ひとはく研究員Webセミナー」は、県立美術館・博物館講座配信事業の一環としてスタートしたもので、研究員が自分の専門分野について分かりやすく解説しています。感染防止のために中止されたセミナーを

再現したり、普段は見る事ができない博物館のバックヤードを解説したりと、さまざまなアプローチを試みています。

また、コロナ禍で人数などの制限を余儀なくされた状況に出来るだけ対応できるように、Zoomなどのビデオ会議システムや、YouTubeなどの動画共有サイトなどを活用して、オンラインイベント(セミナー)を開催しました。

これらのことを経験することで、さまざまな博物館サービスを提供する際、対面だけで考えるのではなく、オンライン(遠隔)やハイブリッド(対面と遠隔の組み合わせ)の場面も検討した上で、最も効果が高い形でサービスを提供しなくてはならないということに気付かされました。

今後も、ICTなどを積極的に活用しながら、コロナ禍に対応した新たな博物館サービスの可能性について創造していきたいと考えています。

区分		主な感染防止対策
三密対策	密閉対策	・館内の換気の励行 →CO2センサー設置による監視及び注意喚起
	密集対策	・来館者同士をはじめとする対人距離の確保(1m～2m)→フロアマーカ等の位置表示の活用 ・展示室、閲覧室等で密集状態が発生した場合、スタッフによる館内放送等の注意喚起の実施 ・密にならない座席配置やイス、ソファ等の削減
	密接対策	・混雑回避のための入館制限(※感染状況に応じて) ・団体受け入れの制限及び中止(※感染状況に応じて)
衛生対策	・入館時におけるサーモグラフィー等での検温を実施 →発熱時における入館のお断り ・消毒液の設置 →手指消毒徹底の呼びかけ ・飲食の禁止(※感染状況に応じて) ・不特定多数の者が触れる物品・設備の消毒や清掃の強化 ・飛沫感染予防のため、受付やセミナー室等にアクリルボードを設置	
その他	・連絡先の提供依頼(感染者の入館が判明した際の連絡に使用) →「連絡票」の記入、「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用の推奨 ・ハンズオン展示の使用中止(※感染状況に応じて) →撤去できないものについては消毒や清掃を強化 ・ハンドドライヤー・ウォータークーラーの使用中止(※感染状況に応じて) ・セミナーを含む、すべてのイベント等を収容人数の50%で実施 →県様式に基づくイベント開催時のチェックリストをホームページで公開	



1. ひとはくキッズのお道具箱(一部抜粋)
2. ひとはく研究員Webセミナー(一部抜粋)
3. リモート特設セミナー(博物館の収蔵庫からZoom中継)
4. おおきくして、みてみよう!(博物館内からYouTube Live配信)